第6号様式（第6条関係）

炉・厨房設備・温風暖房機・ボイラー

給湯湯沸設備・乾燥設備・サウナ設備　 設置（変更）届出書

ヒートポンプ冷暖房機

火花を発生する設備・放電加工機

|  |
| --- |
| 年　　月　　日日高中部消防組合消防長　山　口　一　二　様届出者住　所　　　　　　　　　　（電話　　　　　　　）氏　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 防　火対象物 | 所在地 | 電　話 |
| 名称 |  | 主用用途 |  |
| 設　置場　所 | 用　途 | 　　　　 | 床面積 | ㎡ | 消防用設備 |  |
| 構　造 |  | 階　層 |  |
| 届出設備 | 設備の種類 |  |
| 着工（予定）年月日 |  | 竣工（予定）年月日 |  |
| 設備の概要 |  |
| 熱源 | 使用する燃料　熱源・加工液 | 種　　　別 | 使　　　　用　　　　量 |
|  |  |
| 安全装置 |  |
| 取扱責任者の職氏名 |  |
| 工　事施工者 | 住　　所 | 電　話 |
| 氏　　名 |  |
| ※　受　付　欄 | ※　経　過　欄 |
|  |  |

備考　１　この用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。

　　　２　法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。

３　階層欄には、屋外に設置する設備にあっては、「屋外」と記入すること。

　　　４　設備の種類欄には、鉄鋼溶解炉、暖房用熱風炉、業務用厨房設備等と記入すること。

　　　５　設備の概要欄に書き込めない事項は、別紙に記載して添付すること。

　　　６　火花を生ずる設備及び放電加工機以外の設備にあっては、使用量欄には１時間当たりの入力を記入すること。この際、電気を熱源とする設備にあっては、１キロワットを８６０キロカロリーに換算すること。

　　　７　※の欄は記入しないこと。

　　　８　当該設備の設計図書を添付すること。

 調　　　査　　　欄 (裏)

|  |
| --- |
| 　調査年月日　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日　　調査員　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　職氏　名　　　　　　　　　　 |
| 　防火上支障の有無 |
| 　　調査事項　１　設置場所２　構　　造３　建物室内構造４　燃料槽等の構造５　非常警報装置又は　　熱源自動停止装置６　その他必要な事項７　消火設備 |
| 　備　　考 |